

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【健康福祉政策課】</p> <p>低所得者自立更生融資対策費</p>	<p>3,300,000 (108,944)</p> <p>国 3,300,000</p>	<p>1 生活福祉資金貸付金補助 3,300,000 新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少があった世帯を対象とする緊急小口資金等の貸付に要する原資等を助成する。</p> <p>0 → 3,300,000</p>
<p>【感染症対策課】</p> <p>感染症対策費</p>	<p>606,433 (27,882,284)</p> <p>国 571,719</p> <p>諸 2,400</p> <p>⊖ 32,314</p>	<p>1 感染症予防対策事業 196,226</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関における外国人患者の受入れ体制確保事業 80,000 言語など外国人患者特有の課題に対応するため、入院を受け入れる医療機関の体制整備に要する経費に対して補助する。</p> <p>0 → 80,000</p> <p>(2) ワクチン副反応対応協力医療機関相談業務 44,340 副反応を疑う症状が生じた場合に、かかりつけ医等から総合的な治療ができる病院に適切かつ迅速に紹介がなされるよう、各病院に看護師等の専門職の配置等を委託する。</p> <p>0 → 44,340</p> <p>(3) ワクチン接種にかかる啓発事業 71,886 新型コロナウイルスワクチンを安心して接種できるよう接種方法や正しい知識等について、新聞折り込みやテレビCM等を活用して、広く県民に周知を図る。</p> <p>13,920 → 85,806 ワクチン接種時期が本年度になったこと等による増</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
		<p>2 感染症発生時対策事業費 31,947</p> <p>(1) 濃厚接触者に対する食料品支援事業 2,400 自宅待機を行う濃厚接触者のうち、必要な者に対して食料品の支援を行い、感染拡大防止を図る。 0 → 2,400</p> <p>(2) 自宅療養者に対する健康観察業務 29,547 自宅療養者に対する健康観察業務を訪問看護事業所に委託することにより、保健所業務の負担軽減および適切な健康観察業務の整備を図る。 0 → 29,547</p> <p>3 感染症発生動向調査事業 378,260</p> <p>(1) 変異株PCR検査体制整備事業 64,628 県衛生科学センター以外においても、変異株PCR検査が実施できるよう体制を整備する。 0 → 64,628</p> <p>(2) 高齢者施設等における一斉検査事業 313,632 高齢者施設の従業者等に対してPCR検査等を実施できる体制を整備する。 0 → 313,632</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【子ども・青少年局】</p> <p>児童扶養手当支給費</p>	<p>61,050 (313,831)</p> <p>国 61,050</p>	<p>1 児童扶養手当支給費 57,500</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、生活に困窮している児童扶養手当受給者等に対して生活支援特別給付金を支給する。</p> <p>313,099 → 370,599</p> <p>国のひとり親家庭への緊急支援策に伴う増額</p>

